

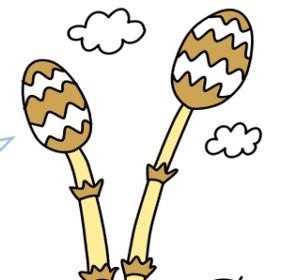
学習計画（5月25日～5月29日）

第5学年

	5月25日（月）	5月26日（火）	5月27日（水）	5月28日（木）	5月29日（金）
国語	① 漢字ドリル 37・38の3文字（舎・往・肥）を筆順や形に気をつけて書く。 ② 漢字ドリルノートP.53（舎・往・肥）読み、画数、練習などていねいな字で書く。 ③ 教科書P.18～21「なまえつけてよ」前半の音読 1回	① 漢字ドリル 38の3文字（演・刊・暴）を筆順や形に気をつけて書く。 ② 漢字ドリルノートP.54（演・刊・暴）読み、画数、練習などていねいな字で書く。 ③ 教科書P.18～21「なまえつけてよ」前半の音読 1回	① 漢字ドリル 38・39の3文字（績・鋳・製）を筆順や形に気をつけて書く。 ② 漢字ドリルノートP.55（績・鋳・製）読み、画数、練習などていねいな字で書く。読み方が新しい漢字も書く。 ③ 教科書P.22～27「なまえつけてよ」後半の音読 1回	① 漢字ドリル 39の2文字（航・非）を筆順や形に気をつけて書く。 ② 漢字ドリルノートP.56（航・非）読み、画数、練習などていねいな字で書く。 ③ 教科書P.22～27「なまえつけてよ」後半の音読 1回	① 教科書P.22～27「なまえつけてよ」全文を読む。 ② 「なまえつけてよ」ワークシートに初めの感想を書く。
算数	分数ワークシートNO.1～5 	分数ワークシートNO.5  ～9 	分数ワークシートNO.9  ～12 	分数ワークシートNO.12  ～16	分数練習プリントNO.17表①・裏② (答え合わせ→まちがい直し)
社会	① NHK for School 5年社会「未来広告ジャパン」第1回「日本の国土を調べよう」を見る。 https://www.nhk.or.jp/syakai/mirai/ ② 社会科資料集作業ノートP.6 (答え合わせ→まちがい直し)	プリント「1 日本の国土と世界の国々」 (答え合わせ→まちがい直し)	NHK for School 5年社会「未来広告ジャパン」第2回「低い土地の特ちょうとくらし」を見る。	① NHK for School 5年社会「未来広告ジャパン」第3回「あたたかい土地と寒い土地」を見る。 ② 社会科資料集作業ノートP.7 (答え合わせ→まちがい直し)	プリント「2 国土の気候と地形の特色」 (答え合わせ→まちがい直し)
理科	「天気と雲の様子」ワークシート 表裏1枚				
家庭科	「私の生活、大発見！」お茶をいれる実習 ワークシート 1枚 (お家の人と相談して、無理のない範囲で取り組んでみてください。)				
音楽	・リコーダー練習 ♪エルクンバンチェロ♪ (4年生の復習) ・5年生教科書P.13「へ音記号」のところを読む。				
その他	・お手伝い(内容はおうちの人と相談して決める。) ・ストレッチやなわとびなど家でできる運動(学校HPにある「やってみよう！石西チャレンジ」も参考にしてみよう。) ・読書				

5年生のみなさんへ

先週から、算数で「分数」の課題が出ています。ワークシートを使って自分の考えを書いたり、他の考えを参考にしたりして学習をすすめてもらっています。難しいところもあるかと思いますが、トライしてみてください。家庭科ではお茶をいれる課題を出しました。お家の人と相談をして、家にあるもので、無理なく取り組んでみてください。おいしいお茶が入れられるかな。ぜひお家の人にも感想を聞いてみてください。

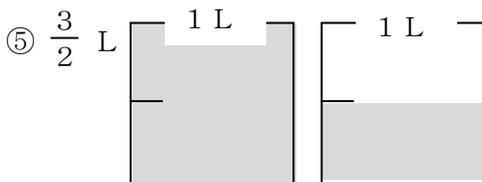
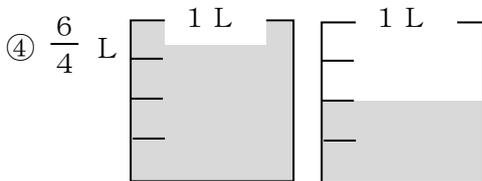
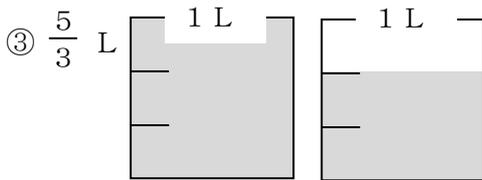
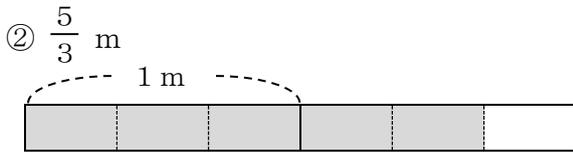
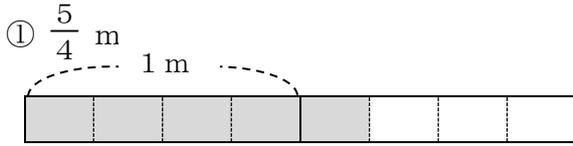


先週の課題の解答です。

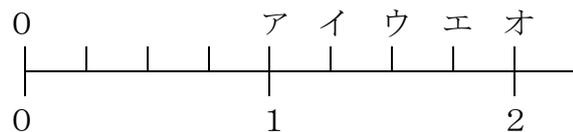
NO.11 (解答)	分数の表し方	___年 ___組
		名前

③①②の解答がぬけていたのので、のせておきます。すみません。

① 次の長さやかさの分だけ、色をぬりましょう。

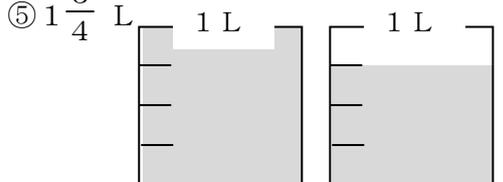
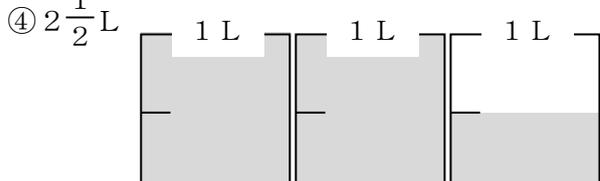
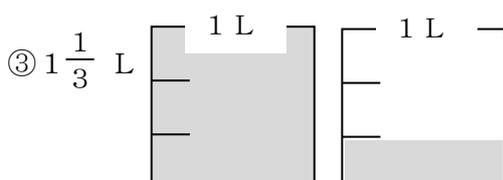
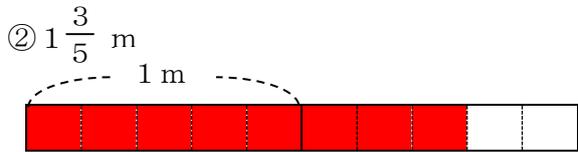
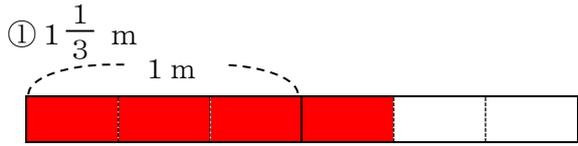


② ア～オのメモリが表すかぶんすう仮分数はいくつですか。

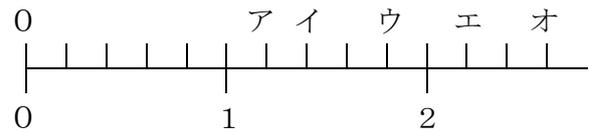


⑥ア	⑦イ	⑧ウ	⑨エ	⑩オ
$\frac{4}{4}$	$\frac{5}{4}$	$\frac{6}{4}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{8}{4}$

③ 次の長さやかさの分だけ、色をぬりましょう



④ ア～オのメモリが表す帯分数はいくつですか。



⑥ア	⑦イ	⑧ウ	⑨エ	⑩オ
$1\frac{1}{5}$	$1\frac{2}{5}$	$1\frac{4}{5}$	$2\frac{1}{5}$	$2\frac{3}{5}$

13. 分数をくわしく調べよう(2)

5年生のみなさん、先週は「分数」について基本を復習したり、「真分数」「仮分数」「帯分数」という分数の3つの表し方について勉強したりしました。

今週は、「仮分数を帯分数になおす」「帯分数を仮分数になおす」「分母が同じ分数のたし算やひき算」などについて学習します。

前回と同じように、ホームページの画面を見ながら、4年のノートのあまったページなどに、自分の考えや答えを書きながらやりましょう。

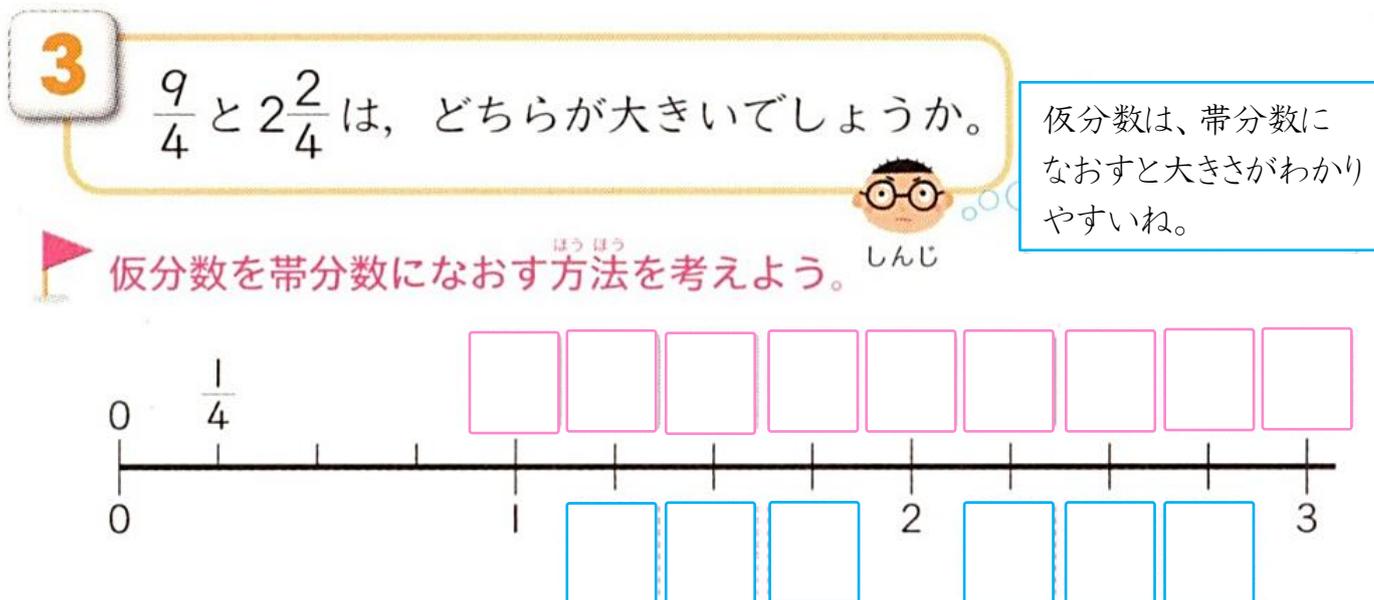
プリントできる人は、プリントしてNo.1 から順番にやってもよいです。※枚数が多く、インクもかなり使います。

問題があるときは、必ず答え合わせをしましょう。合っていれば、OK！ まちがっていたら、直しをして、どうしてまちがえたのかをはっきりさせましょう。かんたんなミスならよいですが、考えちがいをしているようなら、前のページを見直したり、おうちの人に教えてもらったりして、同じまちがいをしないようにしましょう。

それでは、再スタートしましょう。

最初の学習は「**仮分数を帯分数になおす方法を考えよう**」です。

まず、数直線を使って考えてみましょう。



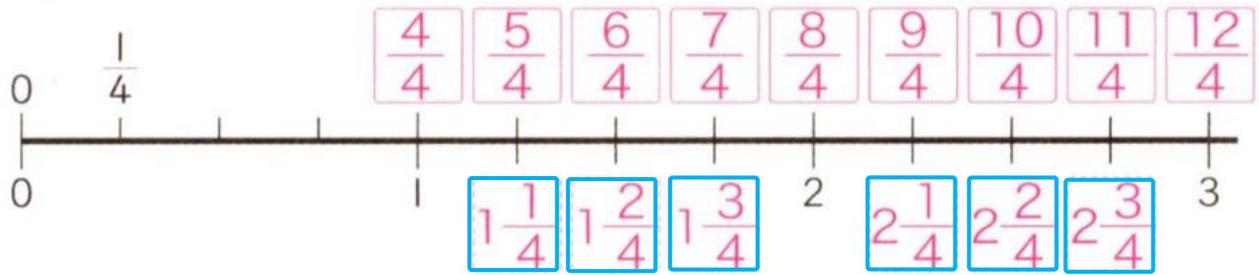
★ 1 にあてはまる仮分数を書きましょう。

★ 2 にあてはまる帯分数を書きましょう。

答えを書きこんだら、次のページに進みましょう。

答えは、このようになります。

No. 2



この数直線から、 $\frac{9}{4}$ と $2\frac{2}{4}$ は、どちらが大きいかわかりますね。不等号(<, >)で答えましょう。

答え $\frac{9}{4}$ $2\frac{2}{4}$

※答えは、次のページにあります。

★ $\frac{9}{4}$ を帯分数になおす方法を説明しましょう。

数直線の上と下にならぶ大きさが同じ仮分数と整数・帯分数を比べながら、考えてみよう。

$$1 = \frac{4}{4} \quad 2 = \frac{8}{4} \quad 3 = \frac{12}{4} \quad \text{がヒントになるかな!!}$$

(自分の考え)

むずかしいかな…。思いつかなかったら、次のページを見てみよう。何か一つでも書けていたら GOOD！
自分の考えを表すことは、とても大事な力ですよ。

数直線から、 $\frac{9}{4}$ と $2\frac{2}{4}$ の大きさは次のようになっていることがわかります。

$$\frac{9}{4} < 2\frac{2}{4} \quad * \text{数直線は、右にいくほど数が大きくなります。}$$

★ 3 $\frac{9}{4}$ を帯分数になおす方法を説明しましょう。

さあ、どんな方法を思いついたかな？

(例1)

$$\frac{4}{4} = 1 \text{ だから、} \frac{9}{4} \text{ を } \frac{4}{4} + \frac{5}{4} \text{ に分けて考えると、} \frac{9}{4} = 1 + \frac{5}{4} = 1\frac{5}{4} \text{ になる。}$$

$$\text{さらに、} 1\frac{5}{4} \text{ を } 1 + \frac{4}{4} + \frac{1}{4} \text{ に分けて、} 1 + 1 + \frac{1}{4} = 2\frac{1}{4} \text{ になる。}$$

(例2)

$$\frac{8}{4} = 2 \text{ だから、} \frac{9}{4} \text{ を } \frac{8}{4} + \frac{1}{4} \text{ に分けて考えると、} \frac{9}{4} = 2 + \frac{1}{4} = 2\frac{1}{4} \text{ になる。}$$

先生が思いついたのは、上の2つでした。同じ考えがありましたか？みんなが考えを出し合えば、いろいろな考えが出てきて、もっと楽しいだろうと思います。早くいっしょに勉強したいね。

さて、今回のめあて「仮分数を帯分数になおす方法」を教科書では、次のように説明しています。

$\frac{9}{4}$ を帯分数になおす場合、 $\frac{9}{4}$ に $\frac{4}{4}$ が何こ分あるかを考えます。

$\left[\frac{8}{4}$ に $\frac{4}{4}$ が何こ分あるかという、分子÷分母で計算して、 $8 \div 4 = 2$ こ分 になります。

同じように考えて、分子÷分母で計算して、 $9 \div 4 = 2$ こ分 あまり 1 となります。だから、 $\frac{9}{4} = 2\frac{1}{4}$

あまり 1 は、どうすればよいかというと、No. 12 の数直線で確かめてみると、分子になることがわかります。

$$\frac{9}{4} = 2\frac{1}{4}$$

図にまとめると、次のようになります。

① 分子÷分母の計算をする。

② 答え(商)が整数になる。

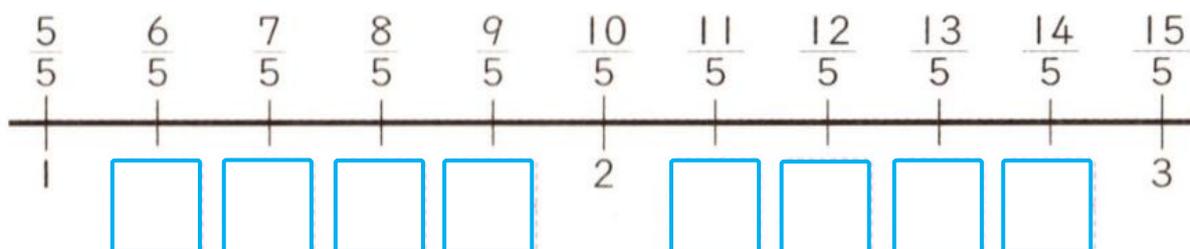
③ あまりが分子になる。

④ 分母は変わらない。

$$\frac{9}{4} = 2\frac{1}{4}$$

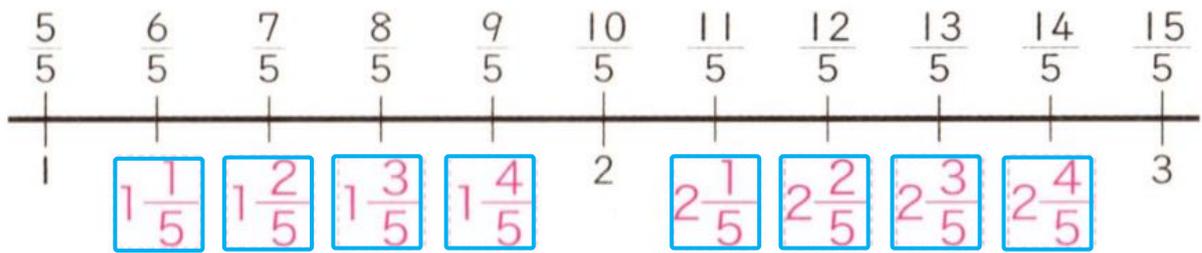
① $9 \div 4 = 2$ あまり①

4 にあてはまる帯分数を書きましょう。



答えは、次のページにあります。

4 にあてはまる帯分数を書きましょう。



数直線には、もう慣れましたか？ 次の問題は、分子÷分母の計算で解いてみましょう。

5 次の仮分数を、帯分数か整数になおしましょう。

① $\frac{9}{2}$

② $\frac{12}{4}$

③ $\frac{13}{3}$

④ $\frac{16}{4}$

⑤ $\frac{18}{5}$

⑥ $\frac{40}{8}$

① $\frac{9}{2} = \frac{\square}{\square}$
分子÷分母 $\div = \square$ あまり

② $\frac{12}{4} = \frac{\square}{\square}$
 $\div = \square$ あまり

③ $\frac{13}{3} = \frac{\square}{\square}$
 $\div = \square$ あまり

④ $\frac{16}{4} =$
 式

⑤ $\frac{18}{5} =$
 式

⑥ $\frac{40}{8} =$
 式

できたら、次のページへ進んで答え合わせをしましょう。

5 次の仮分数を、帯分数か整数になおしましょう。

- ① $\frac{9}{2}$ ② $\frac{12}{4}$ ③ $\frac{13}{3}$ ④ $\frac{16}{4}$ ⑤ $\frac{18}{5}$ ⑥ $\frac{40}{8}$

① $\frac{9}{2} = 4\frac{1}{2}$
分子÷分母
 $9 \div 2 = 4$ あまり 1

② $\frac{12}{4} = 3$
*わりきれるときはこうなります。
 $12 \div 4 = 3$

③ $\frac{13}{3} = 4\frac{1}{3}$
 $13 \div 3 = 4$ あまり 1

④ $\frac{16}{4} = 4$
 式 $16 \div 4 = 4$

⑤ $\frac{18}{5} = 3\frac{3}{5}$
 式 $18 \div 5 = 3$ あまり 3

⑥ $\frac{40}{8} = 5$
 式 $40 \div 8 = 5$

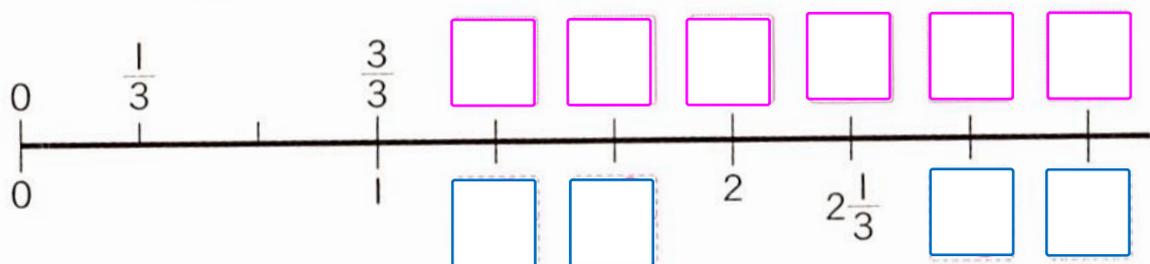
計算を使うやり方、うまくいきましたか？ ベーシックドリルでさらに、レベルアップしてくださいね。

それでは、ここから2番目の学習「帯分数を仮分数になおす方法」に入ります。

まず、前回と同じように、数直線を使って考えてみましょう。

4 $2\frac{1}{3}$ は、 $\frac{1}{3}$ の何こ分ですか。

帯分数を仮分数になおす方法を考えよう。



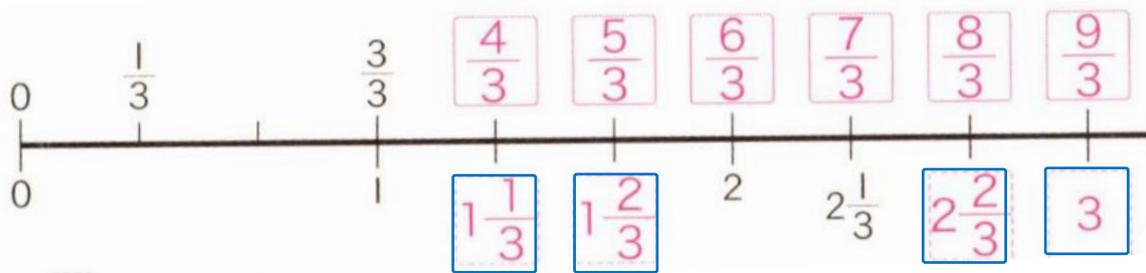
1 にあてはまる帯分数や整数を書きましょう。

2 にあてはまる分数を書きましょう。

数直線は、もう自信をもって答えられたことでしょう。次へ進んで、答え合わせをしましょう。

答えは、こうです。

No. 6



それでは、「帯分数を仮分数になおす方法」について考えてみましょう。

$2\frac{1}{3}$ を仮分数になおす方法を説明してみましょう。

ヒント: $2\frac{1}{3}$ は、 $\frac{1}{3}$ の何こ分かな。上の数直線を見て、考えてみよう。

(自分の考え)

むずかしいかもしれませんが、自分の考えを書き表してみましょう。

$2\frac{1}{3}$ を仮分数になおす方法

(例1)

数直線で見ると、 $2\frac{1}{3}$ は、 $\frac{1}{3}$ の7こ分だから、 $2\frac{1}{3} = \frac{7}{3}$ になる。

(例2)

$1 = \frac{3}{3}$ だから、 $2 = \frac{6}{3}$ になる。そこで、 $2\frac{1}{3} = \frac{6}{3} + \frac{1}{3}$ となるから、答えは $\frac{7}{3}$ になる。

(例3)

仮分数を帯分数になおすときは、わり算だったから、帯分数を仮分数になおすのは、検算みたいにかけ算にすればよいと考えた。分子がわからないので、□にして式を立てると、 $\square \div 3 = 2$ あまり1
 答え(商)は2、分母は3、あまりは1 だから、分子は $2 \times 3 + 1 = 7$ になる。答えは、 $\frac{7}{3}$

先生は、3つ思いつきました。同じ考えの人はいましたか？もっとちがう考え方もあることでしょう。

さて、教科書では、「帯分数を仮分数になおす方法」を次のように説明しています。

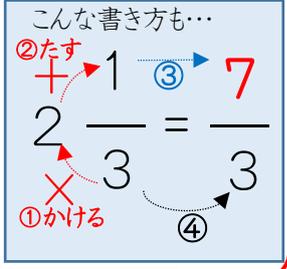
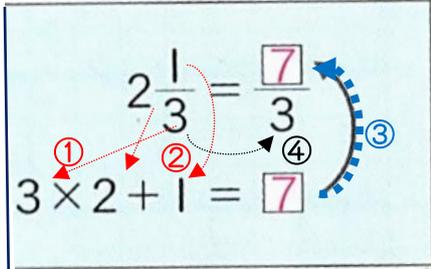
$2\frac{1}{3}$ を仮分数になおす場合、 $2\frac{1}{3}$ は $\frac{1}{3}$ の何こ分あるかを考えます。

$2\frac{1}{3}$ を2と $\frac{1}{3}$ に分けます。 $1 = \frac{3}{3}$ だから、2は $\frac{1}{3}$ が 3×2 で6こ分になります。

それにあと $\frac{1}{3}$ が1こ分なので、 $\frac{1}{3}$ は全部で $3 \times 2 + 1 = 7$ こ分。答えは、 $\frac{7}{3}$ になります。

図にまとめると次のようになります。

- ① 分母 × 整数 + 分子の計算をする。
- ②
- ③ ①の答えを分子にする。
- ④ 分母は変わらない。



6 次の帯分数を、仮分数になおしましょう。

- ① $1\frac{1}{3}$ ② $2\frac{1}{4}$ ③ $3\frac{2}{7}$ ④ $3\frac{4}{5}$ ⑤ $2\frac{5}{6}$ ⑥ $4\frac{3}{10}$

① $1\frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$
 分母 × 整数 + 分子 = \square

② $2\frac{1}{4} = \frac{\square}{\square}$
 × + = \square

③ $3\frac{2}{7} = \frac{\square}{\square}$
 × + = \square

④ $3\frac{4}{5} = \frac{\square}{\square}$
 式

⑤ $2\frac{5}{6} = \frac{\square}{\square}$
 式

⑥ $4\frac{3}{10} = \frac{\square}{\square}$
 式

6 次の帯分数を、仮分数になおしましょう。

- ① $1\frac{1}{3}$ ② $2\frac{1}{4}$ ③ $3\frac{2}{7}$ ④ $3\frac{4}{5}$ ⑤ $2\frac{5}{6}$ ⑥ $4\frac{3}{10}$

① $1\frac{1}{3} = \frac{4}{3}$
分母 $3 \times 1 + 1 = 4$
整数 1 分子 1

② $2\frac{1}{4} = \frac{9}{4}$
 $4 \times 2 + 1 = 9$

③ $3\frac{2}{7} = \frac{23}{7}$
 $7 \times 3 + 2 = 23$

④ $3\frac{4}{5} = \frac{19}{5}$
 式 $5 \times 3 + 4 = 19$

⑤ $2\frac{5}{6} = \frac{17}{6}$
 式 $6 \times 2 + 5 = 17$

⑥ $4\frac{3}{10} = \frac{43}{10}$
 式 $10 \times 4 + 3 = 43$

計算を使うやり方、うまくいきましたか？ これもベーシックドリルで、レベルアップしてくださいね。

それでは、少しちがうタイプの練習問題にチャレンジしてみましょう！

7 次の分数の大小を、不等号ふとうごうを使って表しましょう。

① $\left(\frac{27}{4}, 6\frac{2}{4}\right)$

① 仮分数を帯分数になおして解く

$\frac{27}{4} \square 6\frac{2}{4}$

② $\left(3\frac{2}{5}, \frac{18}{5}\right)$

② 帯分数を仮分数になおして解く

$3\frac{2}{5} \square \frac{18}{5}$

③ $\left(5\frac{1}{8}, \frac{39}{8}\right)$

③ どちらかのやり方で解く

$5\frac{1}{8} \square \frac{39}{8}$

8 $2\frac{4}{10}$ を仮分数になおしましょう。

また、小数で表しましょう。

① 仮分数になおす

② 小数になおす

$2\frac{4}{10} = \square = \square$



$\frac{1}{10} = 0.1$ だから…。

できたら、次のページに進んで、答え合わせをしましょう。

7 次の分数の大小を、不等号を使って表しましょう。

① $(\frac{27}{4}, 6\frac{2}{4})$

① 仮分数を帯分数になおして解く

$$6\frac{3}{4} > 6\frac{2}{4}$$

式 $27 \div 4 = 6$ あまり 3

② $(3\frac{2}{5}, \frac{18}{5})$

② 帯分数を仮分数になおして解く

$$\frac{17}{5} < \frac{18}{5}$$

式 $5 \times 3 + 2 = 17$

③ $(5\frac{1}{8}, \frac{39}{8})$

③ 仮分数を帯分数になおす

$$5\frac{1}{8} > 4\frac{7}{8}$$

式 $39 \div 8 = 4$ あまり 7

③ 帯分数を仮分数になおす

$$\frac{41}{8} > \frac{39}{8}$$

式 $8 \times 5 + 1 = 41$

* 両方のやり方ができたら、鬼に金棒！ So Good！

8 $2\frac{4}{10}$ を仮分数になおしましょう。
また、小数で表しましょう。

① 仮分数になおす

② 小数になおす

$$2\frac{4}{10} = \frac{24}{10} = 2.4$$

式 $10 \times 2 + 4 = 24$ $\frac{24}{10}$ は $\frac{1}{10}$ の 24 分で、



たくみ

$\frac{1}{10} = 0.1$ だから…。

さて、ここまでで、「帯分数を仮分数になおす方法」「仮分数を帯分数になおす方法」を学習しました。

次は、いよいよ「分母が同じ分数のたし算やひき算」です。ここまでの学習を生かしてやってみましょう。

こんな問題からスタートです。どんな式になりますか？

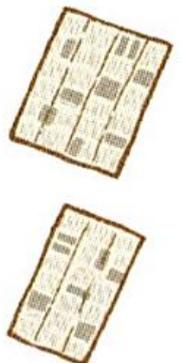
3 分数のたし算とひき算

1

新聞紙で、 $\frac{4}{5} \text{ m}^2$ と $\frac{3}{5} \text{ m}^2$ の台紙を作りました。
あわせると、何 m^2 になりますか。

式

答え



何の台紙なのかわかりませんね。とにかく、合わせた式と答えを書いてみてください。
書けたら、次のページへ GO！

3 分数のたし算とひき算

1

新聞紙で、 $\frac{4}{5} \text{ m}^2$ と $\frac{3}{5} \text{ m}^2$ の台紙を作りました。
あわせると、何 m^2 になりますか。



式 $\frac{4}{5} + \frac{3}{5}$

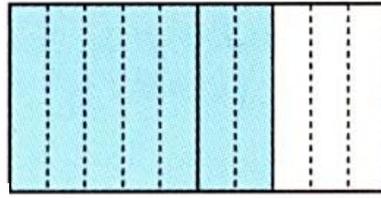
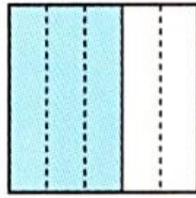
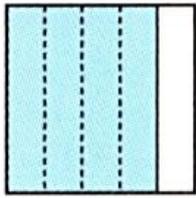
答え $\frac{7}{5} \text{ m}^2$ または $1\frac{2}{5} \text{ m}^2$



合っていましたか？ 式も答えも？ すごいね！ その調子！

教科書では、真分数や仮分数のたし算のしかたを次のように説明しています。

$\frac{4}{5}$ 、 $\frac{3}{5}$ は、それぞれ $\frac{1}{5}$ の何こ分かを考えます。



$$\frac{1}{5} \text{ の } 4 \text{ こ分} + \frac{1}{5} \text{ の } 3 \text{ こ分} = \frac{1}{5} \text{ の } 7 \text{ こ分}$$

$$\frac{4}{5} + \frac{3}{5} = \frac{7}{5}$$

答え $\frac{7}{5} \text{ m}^2$



答えが仮分数になったときは、たいぶんすう帯分数か整数になおすと、大きさがわかりやすいね。

少し練習してみましょう。

1

① $\frac{2}{3} + \frac{2}{3}$

(仮分数) =

(帯分数) =

分子÷分母 = 整数あまり分子

② $\frac{7}{4} + \frac{2}{4}$

=

=

③ $\frac{6}{5} + \frac{7}{5}$

=

=

④ $\frac{8}{7} + \frac{6}{7}$

=

=

仮分数と帯分数両方で答えられましたか？ 答えは次のページです。

① $\frac{2}{3} + \frac{2}{3}$

(仮分数) = $\frac{4}{3}$
 (帯分数) = $1\frac{1}{3}$
 $4 \div 3 = 1$ 残り 1

② $\frac{7}{4} + \frac{2}{4}$

= $\frac{9}{4}$
 = $2\frac{1}{4}$

③ $\frac{6}{5} + \frac{7}{5}$

= $\frac{13}{5}$
 = $2\frac{3}{5}$

④ $\frac{8}{7} + \frac{6}{7}$

= $\frac{14}{7}$
 = 2
 わりきれるときはこうです。
 $14 \div 7 = 2$

たし算のやり方はだいたいわかりましたか？ OK！ あとでプリントもやって、かんぺきにしましょう！

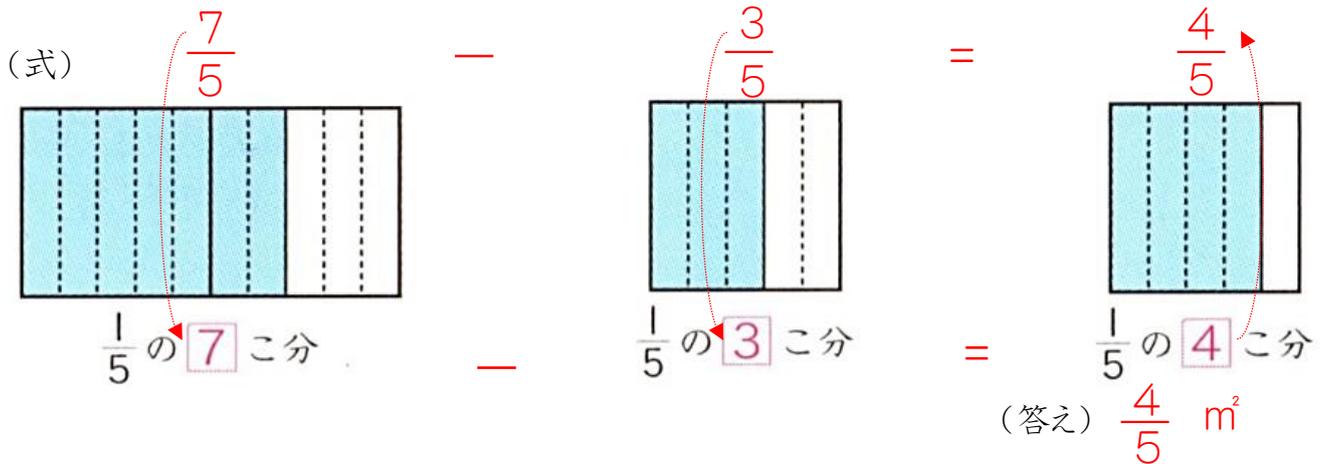
次は、ひき算です。ひき算もたし算と同じように、 $\frac{1}{5}$ の何こ分の考えをもとにしてやります。

問題2 $\frac{7}{5}$ m²の包装紙から $\frac{3}{5}$ m²を切り取りました。残りは何m²ですか？

(式)

(答え)

式と答えは書けましたか？ 考え方と答えは下のようになります。



まとめ 真分数や仮分数のたし算・ひき算は、 $\frac{1}{5}$ などの何こ分かで考えることができるので、分子だけをたしたり、ひいたりして計算できます。

ひき算の練習をしましょう。

① $\frac{5}{4} - \frac{3}{4}$

=

② $\frac{8}{6} - \frac{2}{6}$

(仮分数) =
 (整数) =

③ $\frac{10}{3} - \frac{5}{3}$

(仮分数) =
 (帯分数) =

④ $\frac{14}{5} - \frac{4}{5}$

=
 =

2

① $\frac{5}{4} - \frac{3}{4}$

$= \frac{2}{4}$

② $\frac{8}{6} - \frac{2}{6}$

(仮分数) = $\frac{6}{6}$
(整数) = 1

③ $\frac{10}{3} - \frac{5}{3}$

(仮分数) = $\frac{5}{3}$
(帯分数) = $1\frac{2}{3}$

④ $\frac{14}{5} - \frac{4}{5}$

= $\frac{10}{5}$
= 2

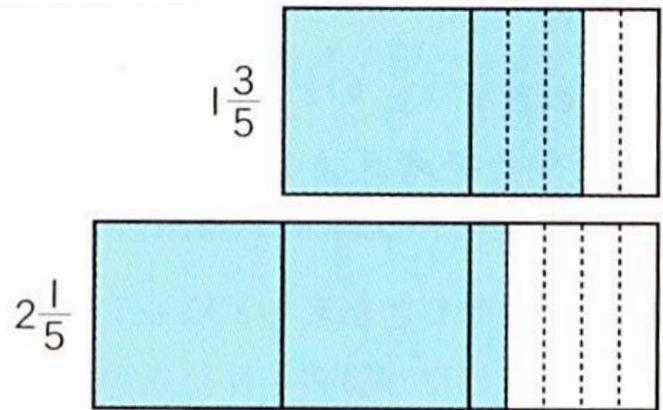
ひき算もできましたか？ 仮分数から帯分数(整数)への変身も慣れてきたかな？ GOOD!

さあ、いよいよ最後です。帯分数のたし算とひき算の学習に入りましょう。

2

$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5}$ の計算のしかたを考えましょう。

帯分数のたし算のしかたを考えよう。



まず、右の図を見て、自分の考えで計算の答えを求めてみましょう。

(式) $1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} =$

(答え)

1

帯分数のたし算のしかたには、2つのやり方があります。

しんじ

$$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} = 3 + \frac{4}{5} = 3\frac{4}{5}$$

かおり

$$1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{5} = \frac{8}{5} + \frac{11}{5} = \frac{19}{5}$$

しんじさんの計算のしかたは、**帯分数のまま**

- ① 整数は整数でまとめて計算する
- ② 分数は分数でまとめて計算する
- ③ 整数と分数を合わせる

というやり方です。

かおりさんの計算のしかたは、

- ① 帯分数を仮分数になおして計算する
- というやり方です。

あなたのやり方は、どちらに似ていましたか？ まったくちがうやり方もあったかもしれませんね。

先生のおすすめは、どちらかという「しんじくん」のやり方です。

なぜかという、数字が小さくて、計算がしやすいからです。「かおりさん」のやり方は、帯分数を仮分数になおすときにまちがえやすいこと、数字が大きくなってしまふことがおすすめしない理由です。

ただし、「しんじくん」のやり方で、おずかしい場合があります。それは、次のような場合です。

$$1\frac{2}{5} + \frac{4}{5} = 1 + \frac{6}{5}$$

ここです、問題は！ どうすればよいと思いますか？

$$= 1 + 1\frac{1}{5}$$

そうですね。このように、仮分数を帯分数になおします。

$$= 2\frac{1}{5}$$

※このように、仮分数から帯分数になって整数がふえることを「**くり上がり**」といいます。

それでは、**練習問題**をやってみましょう。「しんじくん」「かおりさん」両方のやり方でやってみましょう。

帯分数のまま計算する

① $1\frac{2}{6} + 2\frac{3}{6}$

=

=

仮分数になおして計算する

$$1\frac{2}{6} + 2\frac{3}{6}$$

=

=

帯分数のまま計算する

② $2 + 3\frac{1}{2}$

=

=

仮分数になおして計算する

$$2 + 3\frac{1}{2}$$

=

=

帯分数のまま計算する

③ $1\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$

=

=

仮分数になおして計算する

$$1\frac{3}{4} + \frac{2}{4}$$

=

=

帯分数のまま計算する

④ $\frac{1}{5} + 3\frac{4}{5}$

=

=

仮分数になおして計算する

$$\frac{1}{5} + 3\frac{4}{5}$$

=

=

帯分数のまま計算する

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & 1\frac{2}{6} + 2\frac{3}{6} \\ & = 3 + \frac{5}{6} \\ & = 3\frac{5}{6} \end{aligned}$$

仮分数になおして計算する

$$\begin{aligned} & 1\frac{2}{6} + 2\frac{3}{6} \\ & = \frac{8}{6} + \frac{15}{6} \\ & = \frac{23}{6} \end{aligned}$$

帯分数のまま計算する

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & 2 + 3\frac{1}{2} \\ & = 5 + \frac{1}{2} \\ & = 5\frac{1}{2} \end{aligned}$$

仮分数になおして計算する

元の分数にあわせて分母を2にする

$$\begin{aligned} & 2 + 3\frac{1}{2} \\ & = \frac{4}{2} + \frac{7}{2} \\ & = \frac{11}{2} \end{aligned}$$

帯分数のまま計算する

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad & 1\frac{3}{4} + \frac{2}{4} \\ & = 1 + \frac{5}{4} \left(1\frac{1}{4} \right) \\ & \text{1くりあがって} \\ & = 2\frac{1}{4} \end{aligned}$$

仮分数になおして計算する

$$\begin{aligned} & 1\frac{3}{4} + \frac{2}{4} \\ & = \frac{7}{4} + \frac{2}{4} \\ & = \frac{9}{4} \end{aligned}$$

帯分数のまま計算する

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad & \frac{1}{5} + 3\frac{4}{5} \\ & = 3 + \frac{5}{5} \left(1 \right) \\ & \text{1くりあがって} \\ & = 4 \end{aligned}$$

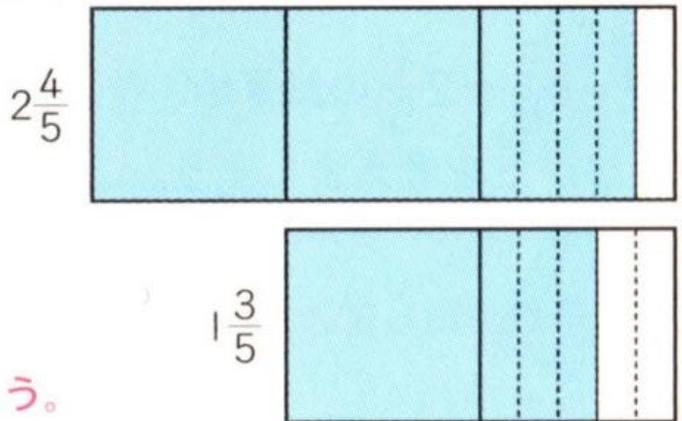
仮分数になおして計算する

$$\begin{aligned} & \frac{1}{5} + 3\frac{4}{5} \\ & = \frac{1}{5} + \frac{19}{5} \\ & = \frac{20}{5} \end{aligned}$$

「しんじくん」「かおりさん」両方のやり方とも正解だったら、最高です！
次は、帯分数のひき算です。最後まで、がんばってやりぬこう。

3 $2\frac{4}{5} - 1\frac{3}{5}$ の計算のしかたを考えましょう。

たし算のしかたをもとにして、
帯分数のひき算のしかたを考えよう。



まず、右の図を見て、自分の考えで計算の答えを求めてみましょう。

$$2\frac{4}{5} - 1\frac{3}{5}$$

(答え)

1

帯分数のひき算のしかたにも、2つのやり方があります。



みほ

$$2\frac{4}{5} - 1\frac{3}{5} = 1\frac{1}{5}$$

みほさんの計算のしかたは、**帯分数のまま**

① 整数から整数をひく

② 分数から分数をひく

③ 残りが答え

というやり方です。



たくみ

$$2\frac{4}{5} - 1\frac{3}{5} = \frac{14}{5} - \frac{8}{5} = \frac{6}{5}$$

たくみさんの計算のしかたは、

① 帯分数を仮分数になおして計算する

というやり方です。

あなたのやり方は、どちらに似ていましたか？ まったくちがうやり方もあったかもしれませんね。

先生のおすすめは、どちらかというと「みほさん」のやり方です。

なぜかというと、帯分数のたし算と同じで、**数字が小さくて、計算がしやすい**からです。

「たくみくん」のやり方は、帯分数を仮分数になおすときにまちがえやすいことと、数字が大きくなってしまふことがおすすめしない理由です。

ただし、「みほさん」のやり方で、おずかしい場合があります。それは、次のような場合です。

ここで、問題は！ **1-4は、ひけません。** どうすればよいと思いますか？

$$2\frac{1}{5} - \frac{4}{5}$$

2 から 1をかりて、 $1\frac{6}{5}$ にすると

$$= 1\frac{6}{5} - \frac{4}{5} \quad \text{これなら、ひけますね。}$$

$$= 1\frac{2}{5}$$

※このように、整数が減って帯分数の一部が仮分数になることを「**くり下がり**」といいます。

$$2\frac{1}{5} = 2 + \frac{1}{5} = 1 + 1 + \frac{1}{5}$$

くり下がりのしくみ ポイント!

$$= 1 + \frac{5}{5} + \frac{1}{5} = 1\frac{6}{5}$$

それでは、**練習問題**をやってみましょう。「みほさん」「たくみくん」両方のやり方でやってみましょう。

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{1} \quad 3\frac{5}{6} - 1\frac{2}{6}$$

=

仮分数になおして計算する

$$3\frac{5}{6} - 1\frac{2}{6}$$

=

=

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{2} \quad 4\frac{2}{3} - 2$$

=

仮分数になおして計算する

$$4\frac{2}{3} - 2$$

=

=

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{3} \quad 3\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$$

くり下がり

=

=

仮分数になおして計算する

$$3\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$$

=

=

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{4} \quad 3 - \frac{2}{4}$$

くり下がり

$$= 2 - \frac{2}{4}$$

=

=

仮分数になおして計算する

$$3 - \frac{2}{4}$$

=

=

練習問題をの答え合わせをしましょう。

No. 16

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{1} \quad 3\frac{5}{6} - 1\frac{2}{6}$$
$$= 2\frac{3}{6}$$

仮分数になおして計算する

$$3\frac{5}{6} - 1\frac{2}{6}$$
$$= \frac{23}{6} - \frac{8}{6}$$
$$= \frac{15}{6}$$

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{2} \quad 4\frac{2}{3} - 2$$
$$= 2\frac{2}{3}$$

仮分数になおして計算する

$$4\frac{2}{3} - 2$$
$$= \frac{14}{3} - \frac{6}{3}$$
$$= \frac{8}{3}$$

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{3} \quad 3\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$$

くり下がり

$$= 2\frac{7}{5} - \frac{4}{5}$$
$$= 2\frac{3}{5}$$

仮分数になおして計算する

$$3\frac{2}{5} - \frac{4}{5}$$
$$= \frac{17}{5} - \frac{4}{5}$$
$$= \frac{13}{5}$$

帯分数のまま計算する

$$\textcircled{4} \quad 3 - \frac{2}{4}$$

くり下がり

$$= 2\frac{4}{4} - \frac{2}{4}$$
$$= 2\frac{2}{4}$$

仮分数になおして計算する

$$3 - \frac{2}{4}$$
$$= \frac{12}{4} - \frac{2}{4}$$
$$= \frac{10}{4}$$

結果はどうでしたか？ たし算のくり上がり・ひき算のくり下がりとあると、むずかしかったかもしれません。学校が始まったら、復習しましょうね。今週は、全部で16ページ。最後までよくがんばりました！

今週、木曜日の電話のときに、やってみた感想や質問などを話してくれるとうれしいです。

金曜日は、ベーシックドリルを使って、練習を積んでほしいと思います。GO FOR IT！

① 次の仮分数を帯分数になおしましょう。

$$\textcircled{1} \frac{5}{3} = \square$$

$$\textcircled{2} \frac{7}{4} = \square$$

$$\textcircled{3} \frac{14}{5} = \square$$

$$\textcircled{4} \frac{19}{6} = \square$$

$$\textcircled{5} \frac{18}{8} = \square$$

$$\textcircled{6} \frac{21}{6} = \square$$

$$\textcircled{7} \frac{45}{8} = \square$$

$$\textcircled{8} \frac{55}{7} = \square$$

$$\textcircled{9} \frac{30}{9} = \square$$

$$\textcircled{10} \frac{56}{5} = \square$$

② 次の帯分数を仮分数になおしましょう。

$$\textcircled{1} 1\frac{2}{3} = \square$$

$$\textcircled{2} 2\frac{1}{4} = \square$$

$$\textcircled{3} 2\frac{3}{5} = \square$$

$$\textcircled{4} 2\frac{4}{6} = \square$$

$$\textcircled{5} 4\frac{3}{8} = \square$$

$$\textcircled{6} 3\frac{2}{6} = \square$$

$$\textcircled{7} 3\frac{2}{9} = \square$$

$$\textcircled{8} 2\frac{5}{7} = \square$$

$$\textcircled{9} 4\frac{2}{9} = \square$$

$$\textcircled{10} 5\frac{4}{5} = \square$$

【計算スペース】

① 次の^{かぶんすう}仮分数を帯分数になおしましょう。

$$\textcircled{1} \frac{5}{3} = \boxed{1 \frac{2}{3}}$$

$$\textcircled{2} \frac{7}{4} = \boxed{1 \frac{3}{4}}$$

$$\textcircled{3} \frac{14}{5} = \boxed{2 \frac{4}{5}}$$

$$\textcircled{4} \frac{19}{6} = \boxed{3 \frac{1}{6}}$$

$$\textcircled{5} \frac{18}{8} = \boxed{2 \frac{2}{8}}$$

$$\textcircled{6} \frac{21}{6} = \boxed{3 \frac{3}{6}}$$

$$\textcircled{7} \frac{45}{8} = \boxed{5 \frac{5}{8}}$$

$$\textcircled{8} \frac{55}{7} = \boxed{7 \frac{6}{7}}$$

$$\textcircled{9} \frac{30}{9} = \boxed{3 \frac{3}{9}}$$

$$\textcircled{10} \frac{56}{5} = \boxed{11 \frac{1}{5}}$$

 ② 次の^{かぶんすう}帯分数を仮分数になおしましょう。

$$\textcircled{1} 1 \frac{2}{3} = \boxed{\frac{5}{3}}$$

$$\textcircled{2} 2 \frac{1}{4} = \boxed{\frac{9}{4}}$$

$$\textcircled{3} 2 \frac{3}{5} = \boxed{\frac{13}{5}}$$

$$\textcircled{4} 2 \frac{4}{6} = \boxed{\frac{16}{6}}$$

$$\textcircled{5} 4 \frac{3}{8} = \boxed{\frac{35}{8}}$$

$$\textcircled{6} 3 \frac{2}{6} = \boxed{\frac{20}{6}}$$

$$\textcircled{7} 3 \frac{2}{9} = \boxed{\frac{29}{9}}$$

$$\textcircled{8} 2 \frac{5}{7} = \boxed{\frac{19}{7}}$$

$$\textcircled{9} 4 \frac{2}{9} = \boxed{\frac{38}{9}}$$

$$\textcircled{10} 5 \frac{4}{5} = \boxed{\frac{29}{5}}$$

① たし算をしましょう。

① $\frac{3}{5} + \frac{1}{5}$

② $\frac{2}{8} + 4\frac{5}{8}$

③ $2\frac{3}{7} + \frac{2}{7}$

④ $2\frac{2}{4} + \frac{3}{4}$
*くり上がりあり

⑤ $2\frac{3}{5} + 1\frac{4}{5}$
*くり上がりあり

② ひき算をしましょう。

① $\frac{8}{9} - \frac{4}{9}$

② $5\frac{3}{4} - 2\frac{2}{4}$

③ $6\frac{5}{7} - 3\frac{4}{7}$

④ $2\frac{3}{5} - \frac{4}{5}$
*くり下がりあり

⑤ $5\frac{1}{6} - 3\frac{5}{6}$
*くり下がりあり

① たし算をしましょう。

① $\frac{3}{5} + \frac{1}{5} = \frac{4}{5}$

② $\frac{2}{8} + 4\frac{5}{8} = 4\frac{7}{8}$

③ $2\frac{3}{7} + \frac{2}{7} = 2\frac{5}{7}$

④ $2\frac{2}{4} + \frac{3}{4}$
 $= 2 + \frac{5}{4}$
 $= 2 + 1\frac{1}{4}$
 $= 3\frac{1}{4}$

⑤ $2\frac{3}{5} + 1\frac{4}{5}$
 $= 3 + \frac{7}{5}$
 $= 3 + 1\frac{2}{5}$
 $= 4\frac{2}{5}$

② ひき算をしましょう。

① $\frac{8}{9} - \frac{4}{9} = \frac{4}{9}$

② $5\frac{3}{4} - 2\frac{2}{4} = 3\frac{1}{4}$

③ $6\frac{5}{7} - 3\frac{4}{7} = 3\frac{1}{7}$

④ $2\frac{3}{5} - \frac{4}{5}$
 $= 1\frac{8}{5} - \frac{4}{5}$
 $= 1\frac{4}{5}$

⑤ $5\frac{1}{6} - 3\frac{5}{6}$
 $= 4\frac{7}{6} - 3\frac{5}{6}$
 $= 1\frac{2}{6}$

①私の生活, 大発見!



自分にできそうな家庭の仕事を見つけよう 実習 お茶

学習のめあて

コンロを安全に使い、家族に美味しいお茶をいれてみよう。

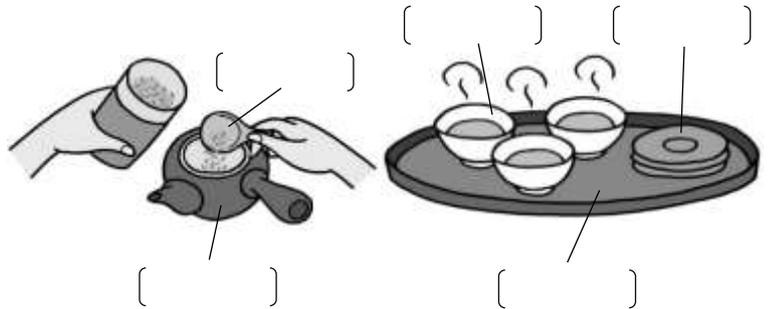
やってみよう

1 用具と材料を準備しましょう。〔 〕に用具の名前を書きましょう。

○材料 ※家族の人数分のお茶をいれよう。

○用具……やかん, 計量カップ, 計量スプーン

材料	1人分	()人分
茶葉		
湯		



2 分量を正しく量って、お茶をいれましょう。

手順	やり方・気をつけること	◎○△
1 量る		
2 湯をわかす		
3 お茶をいれる		
4 お茶をいただく		
5 後かたづけ		

ふり返ろう

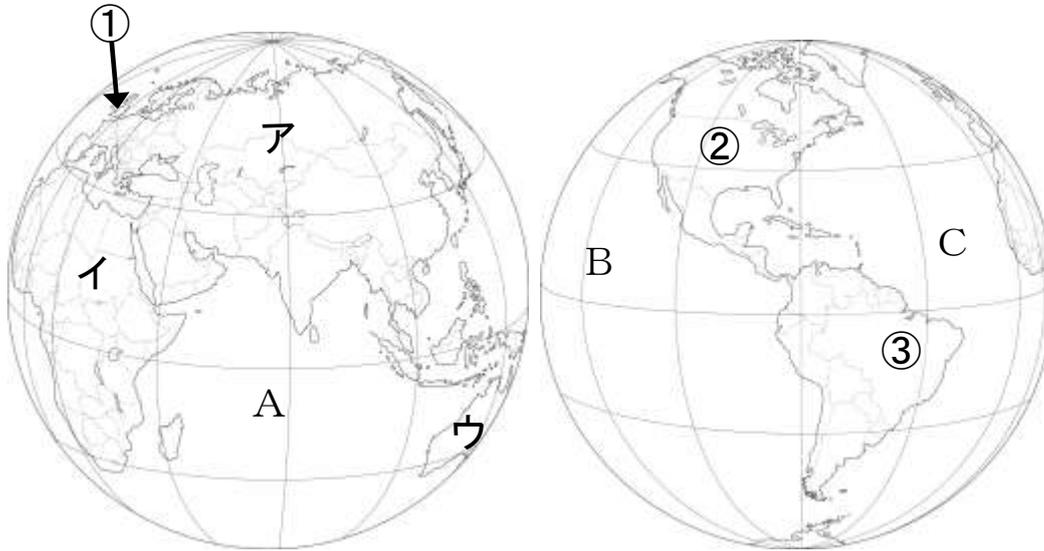
◎ ○ △

コンロを安全に使い、おいしくお茶をいれることができましたか。

【気づいたこと・工夫したことなど】

1 日本の国土と世界の国々

1 下の地図を見て，問題に答えましょう。



(1) 日本の国土を○で囲みましょう。

(2) ア～ウにあてはまる大陸名， A～Cにあてはまる海洋名を書きましょう。

ア	大陸
イ	大陸
ウ	大陸

A	洋
B	洋
C	洋

(3) ①～③にあてはまる国名を下の から選んで書きましょう。

①	
②	
③	

イギリス	アメリカ合衆国 <small>がっしゅうこく</small>
タイ	カナダ
ブラジル	サウジアラビア

2 地球上の位置の表し方について、(1)～(3)の説明にあてはまる言葉を から選んで書きましょう。また、地図の中のア、イ、ウのどの線にあたるかを記号で書きましょう。



いせん
緯線
赤道
けいせん
経線

(1) 北極と南極の間を通る線。

言葉	記号

(2) 東西の位置を表す線。北極からイギリスのロンドンを通り、南極までを結んだ線を0度として、東西に180度までである。

言葉	記号

(3) 南北の位置を表す線。(1)の線を0度として、南北に90度までである。

言葉	記号

3 日本^{りょうど}の領土と周りの国々について、下の地図を見て問題に答えましょう。



(1) ①～⑤にあてはまる国名を [] から選んで書きましょう。

①	
②	
③	
④	
⑤	

ちょうせんみんしゅしゅぎじんみんきょうわこく
朝鮮民主主義人民共和国

フィリピン共和国

ロシア^{れんぽう}連邦

ちゅうかじんみんきょうわこく
中華人民共和国

だいかんみんこく
大韓民国

(2) ア、イ、ウにあてはまる島の名前を選び、線で結びましょう。

ア 日本の西のはし

イ 日本の南のはし

ウ 日本の東のはし

.

.

.

.

.

.

みなみとり
南鳥島

よなぐに
与那国島

おきのとり
沖ノ鳥島

(3) 日本がロシア連邦に返還を求めている、歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島の島々は何とよばれる領土ですか。

領 土

(4) 日本の領土について、(3)の他にも外国との問題が起きている島があります。その島の名前を地図から選び、また、どの国との問題なのかを書きましょう。

島	→	国名
島	→	国名

4 日本国土の位置や広がりについて、①～③にあてはまる言葉を下の から選んで書きましょう。また、自分でも日本の国土の位置や広がりを表す短い文を考えて、④⑤に書きましょう。

- 日本は、ユーラシア大陸の (①) 側に位置しています。
- 日本は、周りを (②) に囲まれた島国です。
- 日本は、 (③) のはしから南のはしまで、およそ3000kmもある、細長い国土の形をしています。

「日本は世界のどこにありますか？」

- (④)

「日本の国土のはん囲や形は、どうなっていますか？」

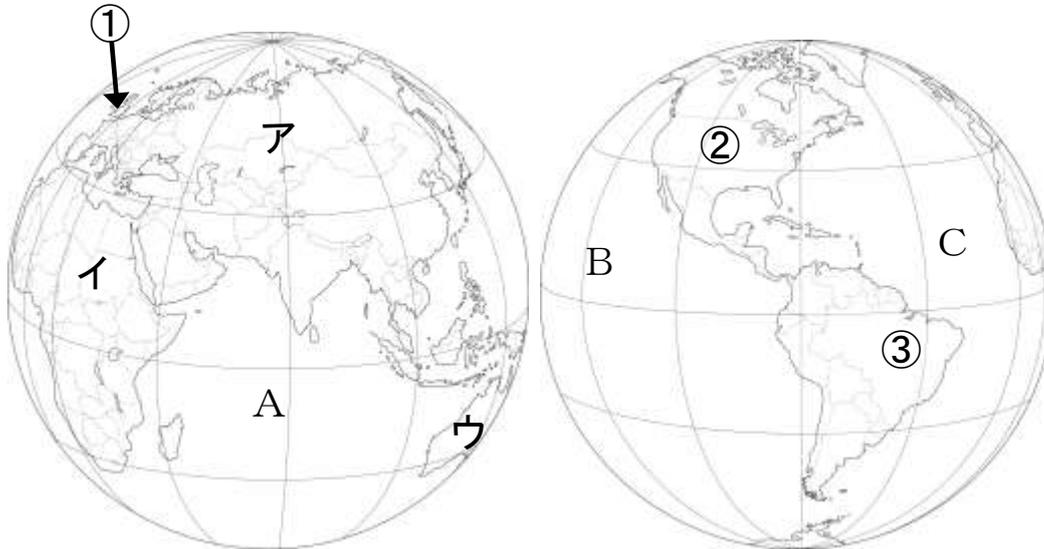
- (⑤)

東 西 北 南 海 山

1 日本の国土とわたしたちの暮らし	組	名前
1 日本の国土と世界の国々		

1 下の地図を見て、問題に答えましょう。

【知識・技能】



(1) 日本の国土を○で囲みましょう。(およその範囲が囲まれていればよい)

(2) ア～ウにあてはまる大陸名，A～Cにあてはまる海洋名を書きましょう。

ア	ユーラシア	大陸
イ	アフリカ	大陸
ウ	オーストラリア	大陸

A	インド	洋
B	太平	洋
C	大西	洋

(3) ①～③にあてはまる国名を下の から選んで書きましょう。

①	イギリス
②	アメリカ合衆国
③	ブラジル

イギリス	アメリカ合衆国
タイ	カナダ
ブラジル	サウジアラビア

2 地球上の位置の表し方について、(1)～(3)の説明にあてはまる言葉を から選んで書きましょう。また、地図の中のア、イ、ウのどの線にあたるかを記号で書きましょう。

【知識・技能】



いせん
緯線
赤道
けいせん
経線

(1) 北極と南極の間を通る線。

言葉	記号
赤道	ウ

(2) 東西の位置を表す線。北極からイギリスのロンドンを通り、南極までを結んだ線を0度として、東西に180度までである。

言葉	記号
経線	ア

(3) 南北の位置を表す線。(1)の線を0度として、南北に90度までである。

言葉	記号
緯線	イ

3 日本^{りょうど}の領土と周りの国々について、下の地図を見て問題に答えましょう。

【知識・技能】



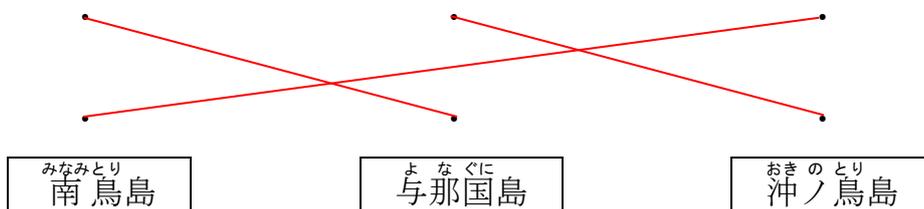
(1) ①～⑤にあてはまる国名を [] から選んで書きましょう。

①	ロシア連邦
②	中華人民共和国
③	大韓民国
④	朝鮮民主主義人民共和国
⑤	フィリピン共和国

ちようせんみんしゆしゆぎじんみんきようわこく 朝鮮民主主義人民共和国
フィリピン共和国
ロシア ^{れんぽう} 連邦
ちゆうかじんみんきようわこく 中華人民共和国
だいかんみんこく 大韓民国

(2) ア、イ、ウにあてはまる島の名前を選び、線で結びましょう。

ア 日本の西のはし イ 日本の南のはし ウ 日本の東のはし



(3) 日本がロシア連邦に返還を求めている、歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島の島々は何とよばれる領土ですか。

北 方 領 土

(4) 日本の領土について、(3)の他にも外国との問題が起きている島があります。その島の名前を地図から選び、また、どの国との問題なのかを書きましょう。

竹 島	⇒	国名 大韓民国
尖 閣 諸 島	⇒	国名 中華人民共和国

4 日本国土の位置や広がりについて、①～③にあてはまる言葉を下の□から選んで書きましょう。また、自分でも日本の国土の位置や広がりを表す短い文を考えて、④⑤に書きましょう。 ①～③【知識・技能】 ④⑤【思考・判断・表現】

- ・日本は、ユーラシア大陸の(① 東)側に位置しています。
- ・日本は、周りを(② 海)に囲まれた島国です。
- ・日本は、(③ 北)のはしから南のはしまで、およそ3000kmもある、細長い国土の形をしています。

「日本は世界のどこにありますか？」

- ・(④ 例：オーストラリアと同じ経度にある。)

「日本の国土のはん囲や形は、どうなっていますか？」

- ・(⑤ 例：6800以上の島々からなっている。)

東 西 北 南 海 山

2 国土の気候と地形の特色

1 下の資料^{しりょう}を見て、問題に答えましょう。



↑桜がさく時期のちがい



↑日本の地形

(1) 桜^{さくら}がさく時期は、次の地方では何月でしょう。

① 北海道^{ほっかいどう}の北部

② 沖縄県^{おきなわ}などの南西諸島^{なんせいしやとう}

月

月

(2) 桜がさく時期のちがいや、日本の地形について話し合っています。

正しい考えには○を、まちがっている考えには×を () に書きましょう。

① 桜は、北の地方から順にさき始めているね。 ()

② 日本は南北に細長い国土だから、桜のさく時期に大きなちがいが出るのだと思うよ。 ()

③ 土地の高さも、桜のさく時期に関係しているようだね。 ()

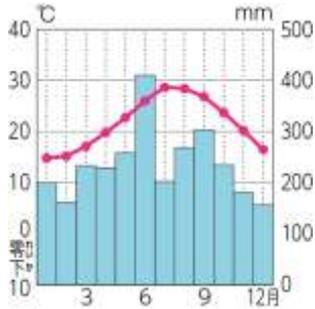
④ 日本の国土の中では、山地より、平野のほうが広いね。 ()

⑤ 山脈^{さんみやく}は、日本列島の中央を通っているね。 ()

⑥ 大きな平野は、川が流れこむ海ぞいに広がっているよ。 ()

2 下のグラフA～Dは、日本のさまざまな地域の気温と降水量を表しています。次の問題に答えましょう。

(1) グラフAとグラフBは、日本の北側と南側のどちらかの地域のものです。それぞれの気温と降水量を見て、特色を説明し、「北側」と「南側」のどちらかを書きましょう。

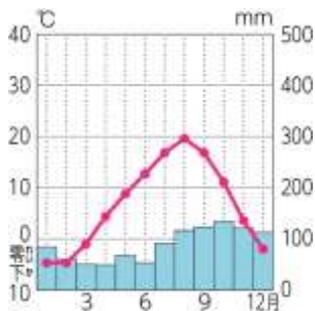


グラフA

特色

グラフAは

側のものである。



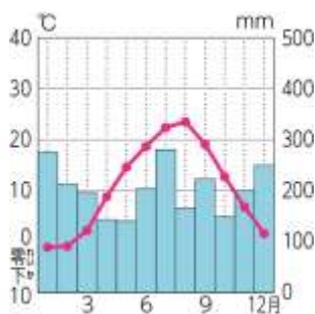
グラフB

特色

グラフBは

側のものである。

(2) グラフCとグラフDは、日本海側と太平洋側のどちらかの地域のものです。それぞれの降水量を見て、特色を説明し、「日本海側」と「太平洋側」のどちらかを書きましょう。

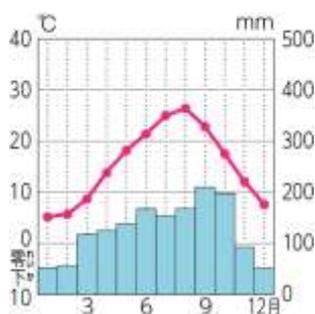


グラフC

特色

グラフCは

側のものである。



グラフD

特色

グラフDは

側のものである。

3 次の文章は、日本の気候の特色をまとめたものです。()にあてはまる言葉を選択し、記号を書きましょう。

日本には、春夏秋冬の()があります。

6月から7月にかけて、主に北海道以外の地域では()の時期に入ります。また、夏から秋には、日本の南側から()がやってきます。

冬に()の地域では、雪が多く積もります。これは、国土の中央に連なる()と、()のえいきょうによるものです。

- | | | | |
|--------|--------|-------|------|
| ア 日本海側 | イ 太平洋側 | ウ 台風 | エ 四季 |
| オ 山地 | カ 平地 | キ 季節風 | ク 梅雨 |

4 日本の気候は、下の図のように大きく六つに分けられます。図のア～カから二つを選んで()に書き、そのちがいの理由を考えて書きましょう。



()と()で
気候がちがう理由

2 国土の気候と地形の特色

1 下の資料を見て、問題に答えましょう。

【知識・技能】



↑桜がさく時期のちがいが



↑日本の地形

(1) 桜がさく時期は、次の地方では何月でしょう。

① 北海道の北部

② 沖縄県などの南西諸島

5 月

1 月

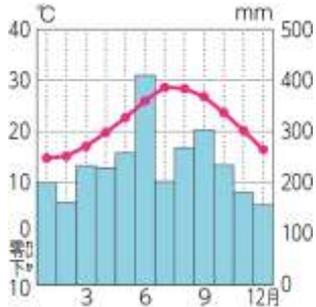
(2) 桜がさく時期のちがいや、日本の地形について話し合っています。

正しい考えには○を、まちがっている考えには×を () に書きましょう。

- ① 桜は、北の地方から順にさき始めているね。 (×)
- ② 日本は南北に細長い国土だから、桜のさく時期に大きなちがいが出るのだと思うよ。 (○)
- ③ 土地の高さも、桜のさく時期に関係しているようだね。 (○)
- ④ 日本の国土の中では、山地より、平野のほうが広いね。 (×)
- ⑤ 山脈は、日本列島の中央を通っているね。 (○)
- ⑥ 大きな平野は、川が流れこむ海ぞいに広がっているよ。 (○)

2 下のグラフA～Dは、日本のさまざまな地域の気温と降水量を表しています。次の問題に答えましょう。 【知識・技能】

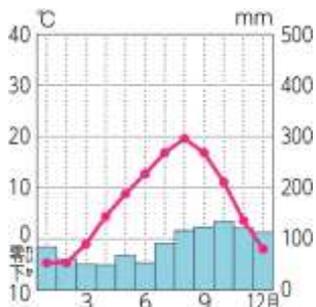
(1) グラフAとグラフBは、日本の北側と南側のどちらかの地域のものです。それぞれの気温と降水量を見て、特色を説明し、「北側」と「南側」のどちらかを書きましょう。



グラフA

特色 例：一年中、気温が高い。
雨が多く降る。

グラフAは **南** 側のものである。

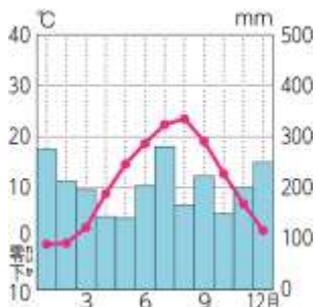


グラフB

特色 例：夏はすずしく、冬の気温がとても低い。
一年を通して、降水量が少ない。

グラフBは **北** 側のものである。

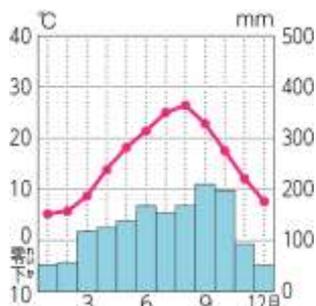
(2) グラフCとグラフDは、日本海側と太平洋側のどちらかの地域のものです。それぞれの降水量を見て、特色を説明し、「日本海側」と「太平洋側」のどちらかを書きましょう。



グラフC

特色 例：冬の降水量（雪）が多い。

グラフCは **日本海** 側のものである。



グラフD

特色 例：冬の降水量が少ない。

グラフDは **太平洋** 側のものである。

3 次の文章は、日本の気候の特色をまとめたものです。()にあてはまる言葉を選択し、記号を書きましょう。 【知識・技能】

日本には、春夏秋冬の(エ)があります。

6月から7月にかけて、主に北海道以外の地域では(ク)の時期に入ります。また、夏から秋には、日本の南側から(ウ)がやってきます。

冬に(ア)の地域では、雪が多く積もります。これは、国土の中央に連なる(オ)と、(キ)のえいきょうによるものです。

- | | | | |
|--------|--------|-------|------|
| ア 日本海側 | イ 太平洋側 | ウ 台風 | エ 四季 |
| オ 山地 | カ 平地 | キ 季節風 | ク 梅雨 |

4 日本の気候は、下の図のように大きく六つに分けられます。図のア～カから二つを選んで()に書き、そのちがいの理由を考えて書きましょう。

【思考・判断・表現】



(例：ウ) と (例：カ) で
気候がちがう理由

例：南北に大きくはなれているから。

例：アとエ
…冬の季節風が山地にぶつかって雪がふり、山地をこ
えるとかわいた空気になるから。 など

問題 ①

天気は雲のようすとどのような関係があるのだろうか。

(教科書 8 ページから 11 ページ)

先週の課題で雲のようすを観察しました。天気が悪く、2日分の観察が終わっていない人は今週、取り組んでみましょう。

以下のサイトも参考にしてみましょう。

NHK for School 小学5年 ふしぎがいっぱい「雲と天気」

問題②

天気はどのように変わっていくのだろうか。

(教科書 12 ページから 21 ページ)

4月の課題で、福岡、京都、名古屋、東京の連続した4日間の天気を調べてもらいました。教科書 14、15 ページにも同じように調べた資料がのっています。

特に 14 ページの雲画像の変化、雨量の変化を見ると、このころの日本付近での雲の動きや天気の変化が、西から東へ変わっていくことがわかります。

以下のサイトも参考にしてみましょう。

NHK for School 小学5年 ふしぎがいっぱい「あすの天気は？」

気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

課題プリント

教科書 22 ページの「確かめよう」に取り組みましょう。答えは次のページをプリントアウトして書きこみ、学校が始まったら持ってきてください。天気と雲の関係、雲画像やアメダスの雨量情報の見方、天気の予想など学習してからみんなで答え合わせをします。

雲と天気



あすの天気は？



気象庁



理科課題プリント (5月25日～5月29日)

5年 組 番

教科書 22 ページ

「確かめよう」

① 天気の変化と雲のようすの関係について説明しましょう。(P10)

天気の変化は () や () に関係している。

② 春のころの日本付近の天気はどのように変わっているでしょうか。(P16)

天気は、およそ () から () へと変わっていく。

③ 気象情報を集めて、天気の変化について調べました。

(ア) 上の2つの情報は、どこから得ることができるのでしょうか。(P13)

(イ) この2つの情報から調べられることを、それぞれ①～④から選んで、記号で答えましょう。

雲画像 ()

雨量情報 ()